

産業廃棄物処理計画書

令和6年 6月5日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者

住 所 宮古市栄町1番23号

氏 名 株式会社小成良治商店

代表取締役 小成展弘

電話番号0193-62-1317

循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 小成良治商店
事業場の所在地	宮古市栄町1番23号
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業・小売業
②事業の規模	完成工事高4億円
③従業員数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	コンガラ → 委託リサイクル 木くず → 委託リサイクル アスコンガラ → 委託リサイクル



(A4)

※ この様式は、前年度の産業廃棄物の発生量が500トン以上1,000トン未満の事業所が対象です。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物管理責任者 代表取締役

産業廃棄物管理責任者 取締役

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
排 出 量		617.39 t	24.73 t
(これまでに実施した取組)			
②計画	コンクリート打設時及びアスファルト舗装時の材料の数量確認を徹底し廃棄物排出量を削減する		
	【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスコンガラ	木くず
	排 出 量	556.4 t	22.3 t
(今後実施する予定の取組) 今後の上記内容の徹底			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 木くず、木製パレット再使用、杭、丁張板などの再使用
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後の上記内容の徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		
産業廃棄物の種類	――	――
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類	――	――
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和5年度）実績】		
産業廃棄物の種類	――	――
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)		
【目標】		
産業廃棄物の種類	――	――
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	——	——
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
		【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類	——	——
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（令和5年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスガラ	木くず
	全処理委託量	617.39 t	24.73 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	617.39 t	24.73 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		（これまでに実施した取組） コンガラ・アスファルト・木くずは再生利用が出来る委託業者に処理を委託している	

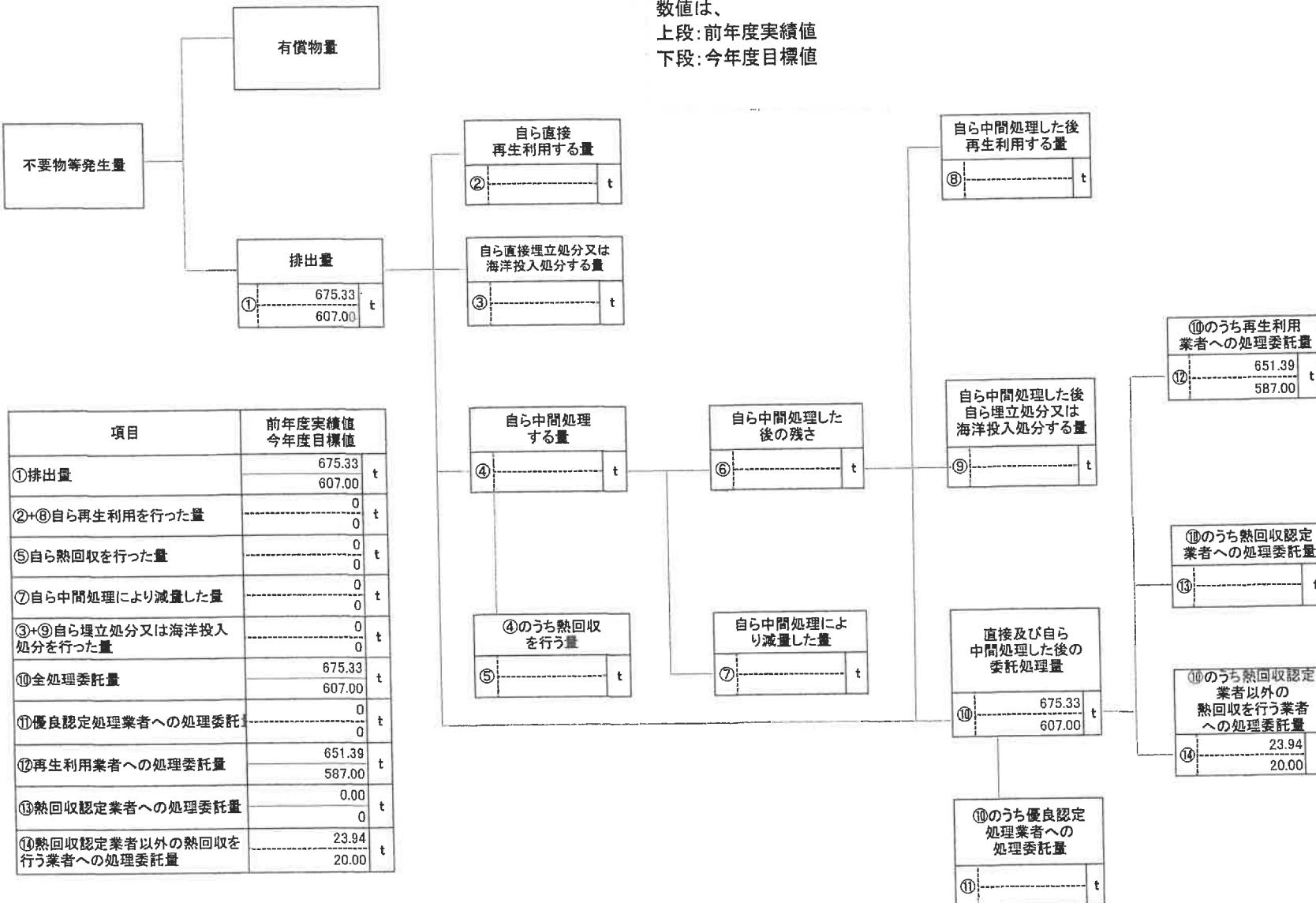
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンガラ・アスガラ	木くず
	全処理委託量	556.4 t	22.3 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	556.4 t	22.3 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 引き続き再生利用が出来る処理業者への委託を行います			
※事務処理欄			

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 全体)

)

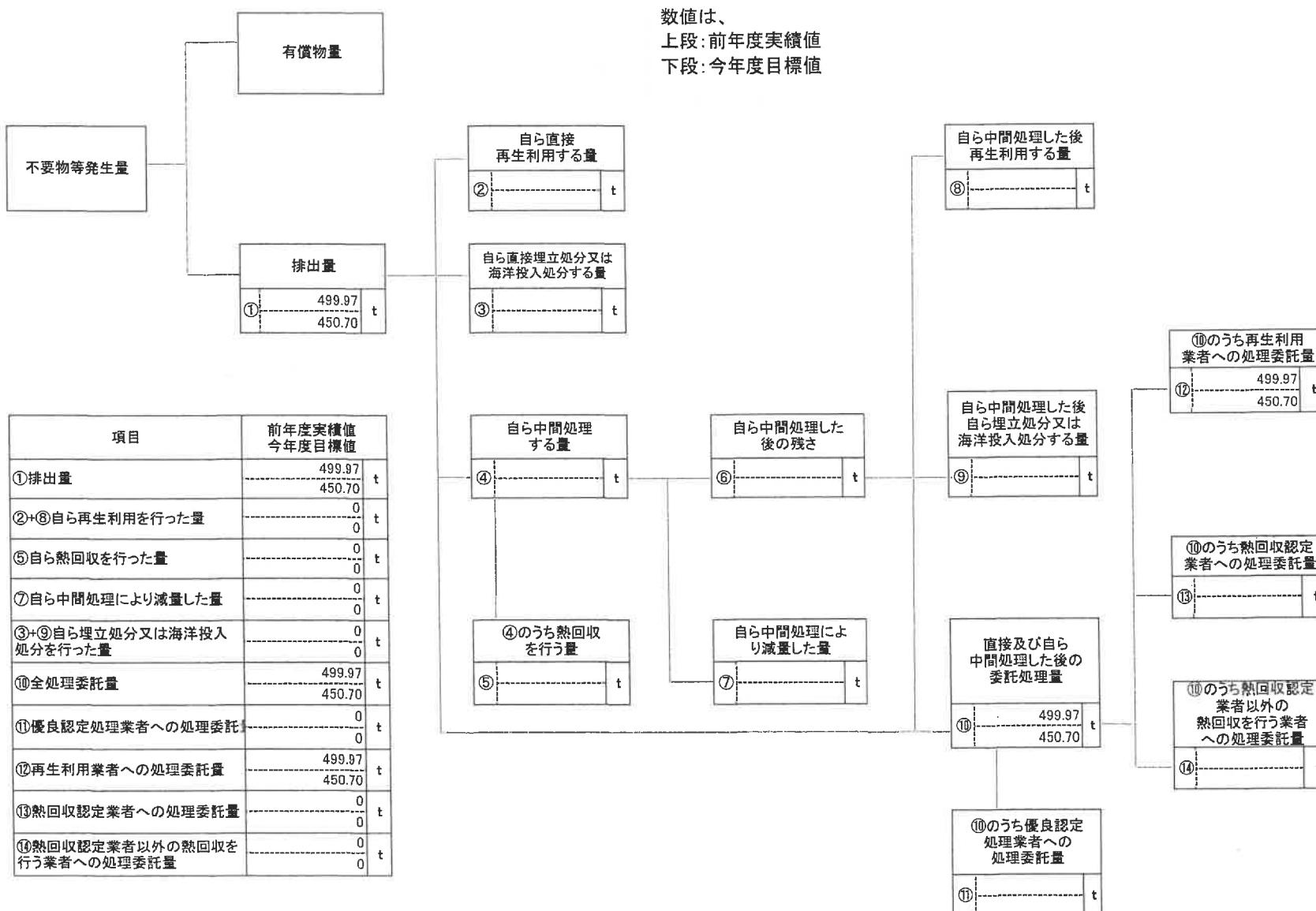
数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: コンクリート)

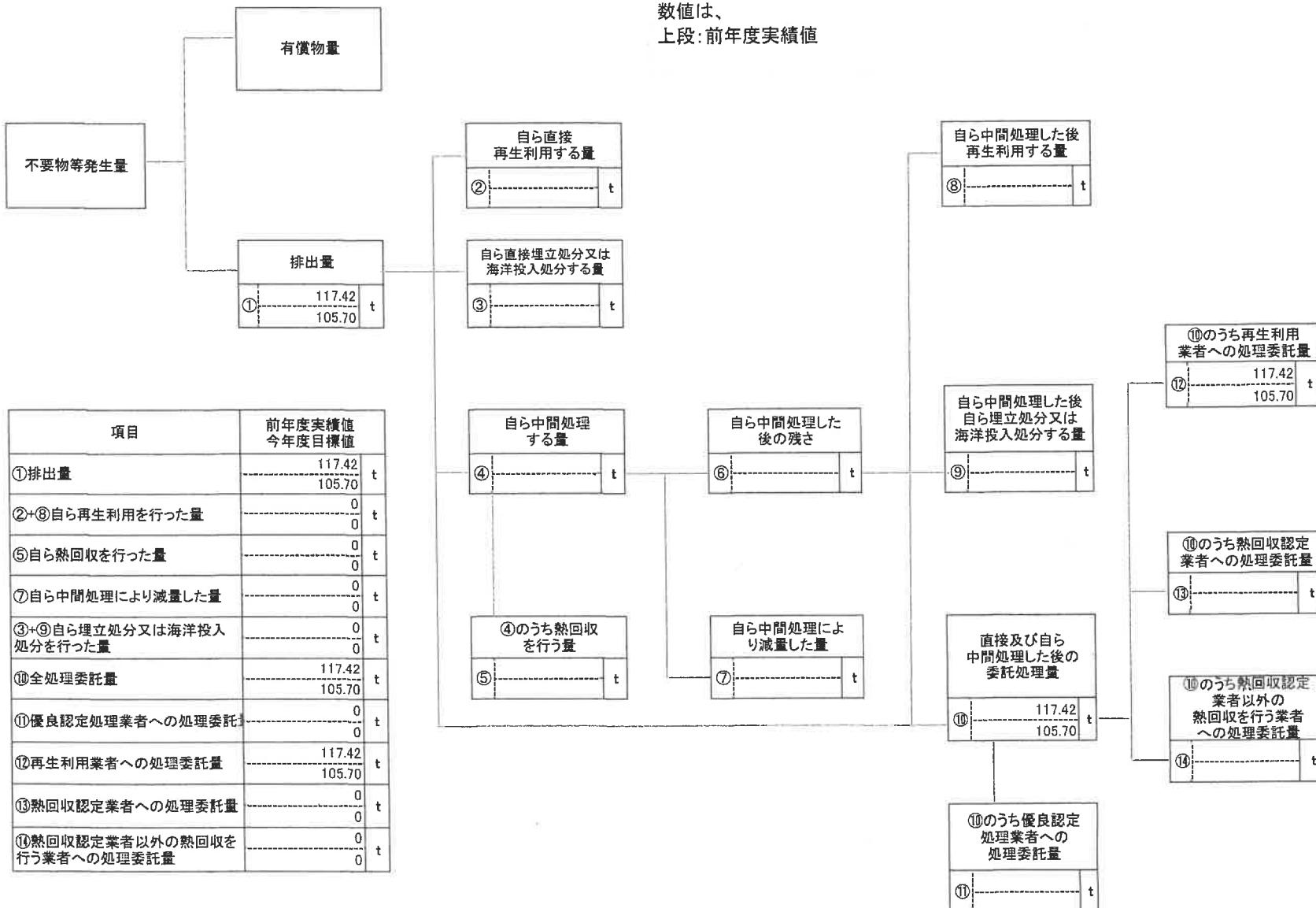
数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: アスコン)

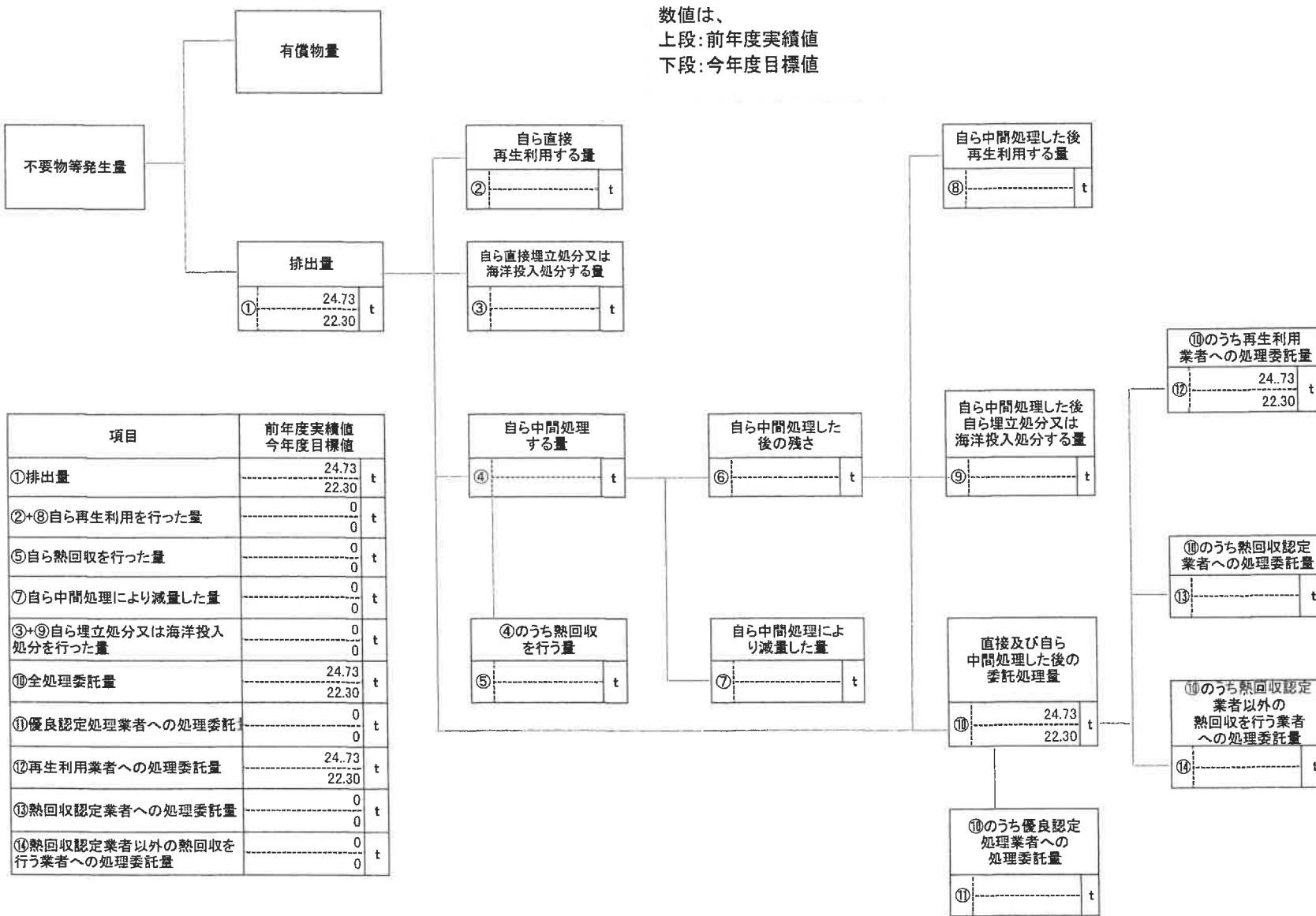
数値は、
上段:前年度実績値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 木くず)

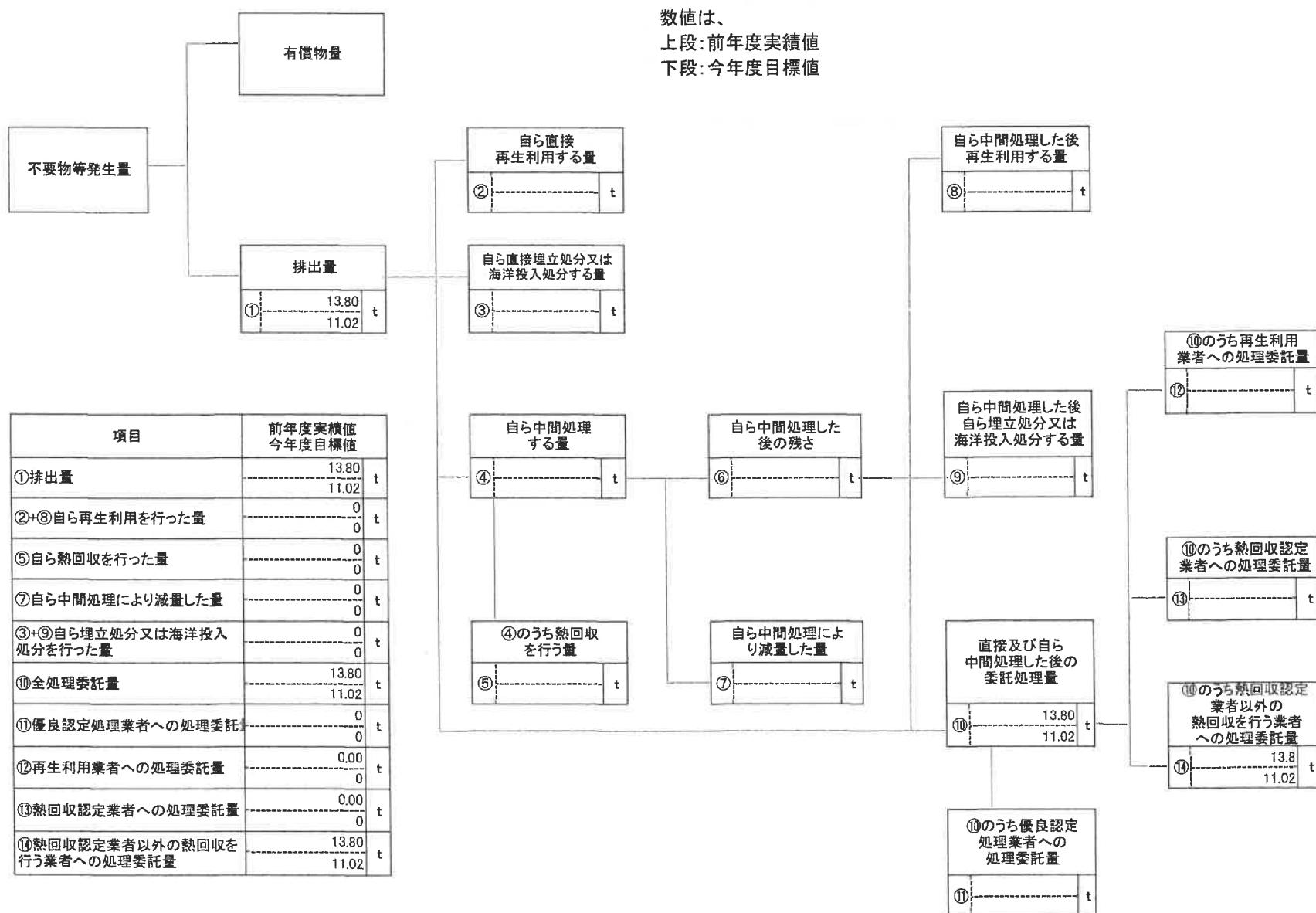
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

)

有償物量

数値は、

上段:前年度実績値

下段:今年度目標値

不要物等発生量

自ら直接
再生利用する量自ら中間処理した後
再生利用する量

排出量

①	8.59	t
	7.70	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③	-----	t

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧	-----	t

自ら中間処理
する量自ら中間処理した
後の残さ自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨	-----	t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	8.59	t
	7.70	

⑪のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬	-----	t

⑭のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭	-----	t

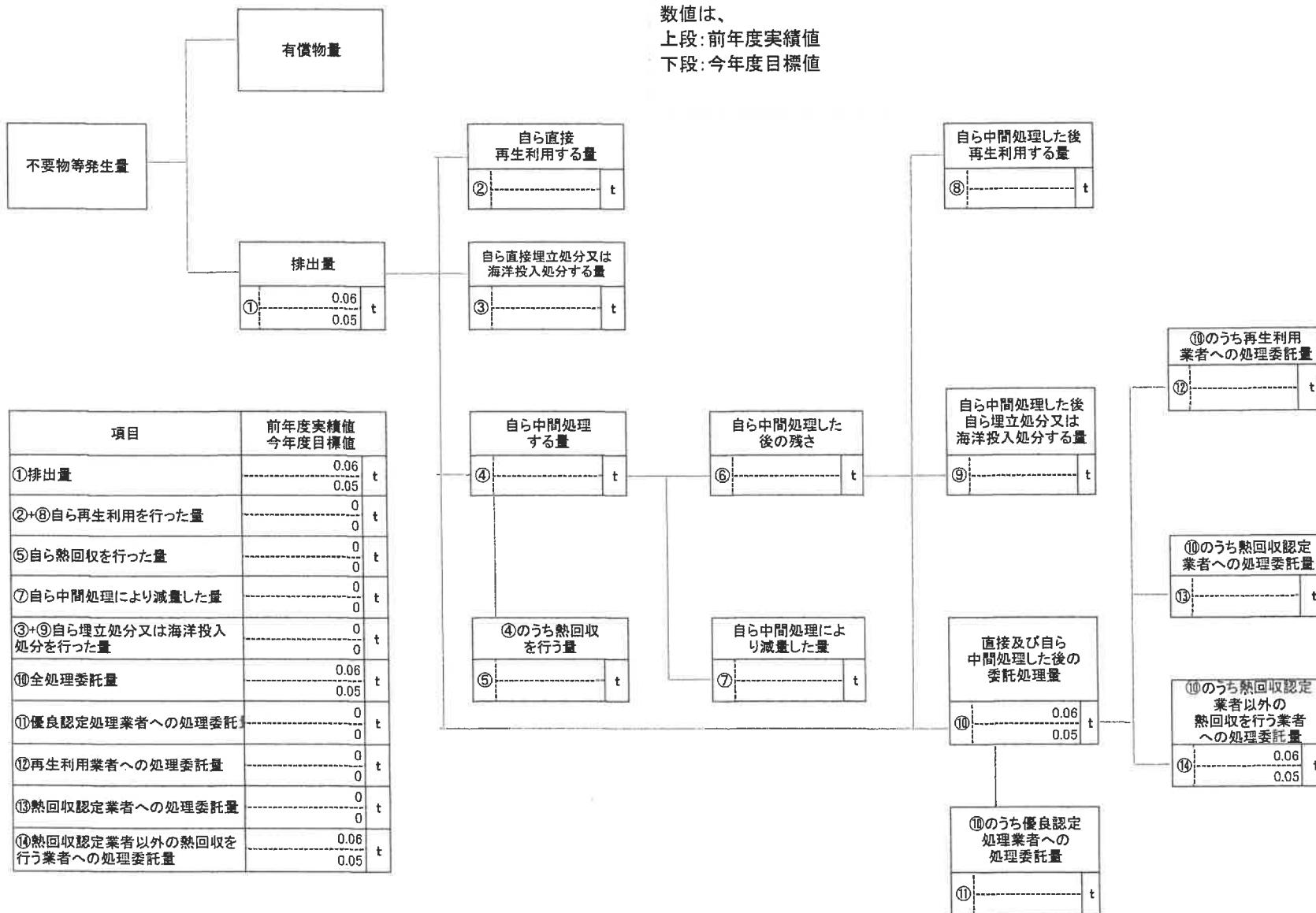
⑮のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑯	-----	t

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	8.59	t
	7.70	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0	t
	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	t
	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	t
	0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0	t
	0	
⑩全処理委託量	8.59	t
	7.70	
⑪優良認定処理業者への処理委託	0	t
	0	
⑫再生利用業者への処理委託量	8.59	t
	7.70	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	t
	0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.00	t
	0.00	

【別紙】今年度の計画

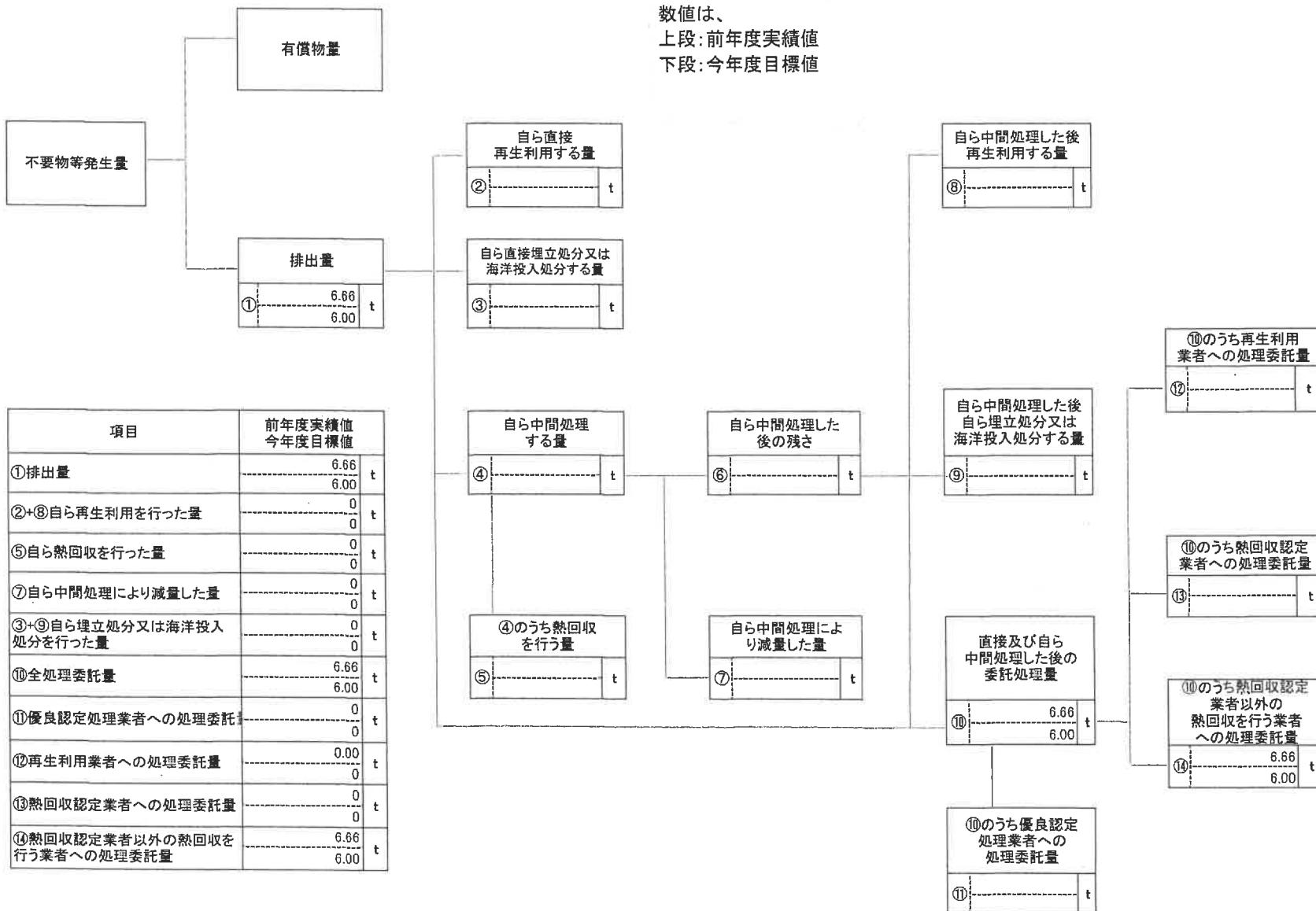
(産業廃棄物の種類： 紙くず)



【別紙】今年度の計画

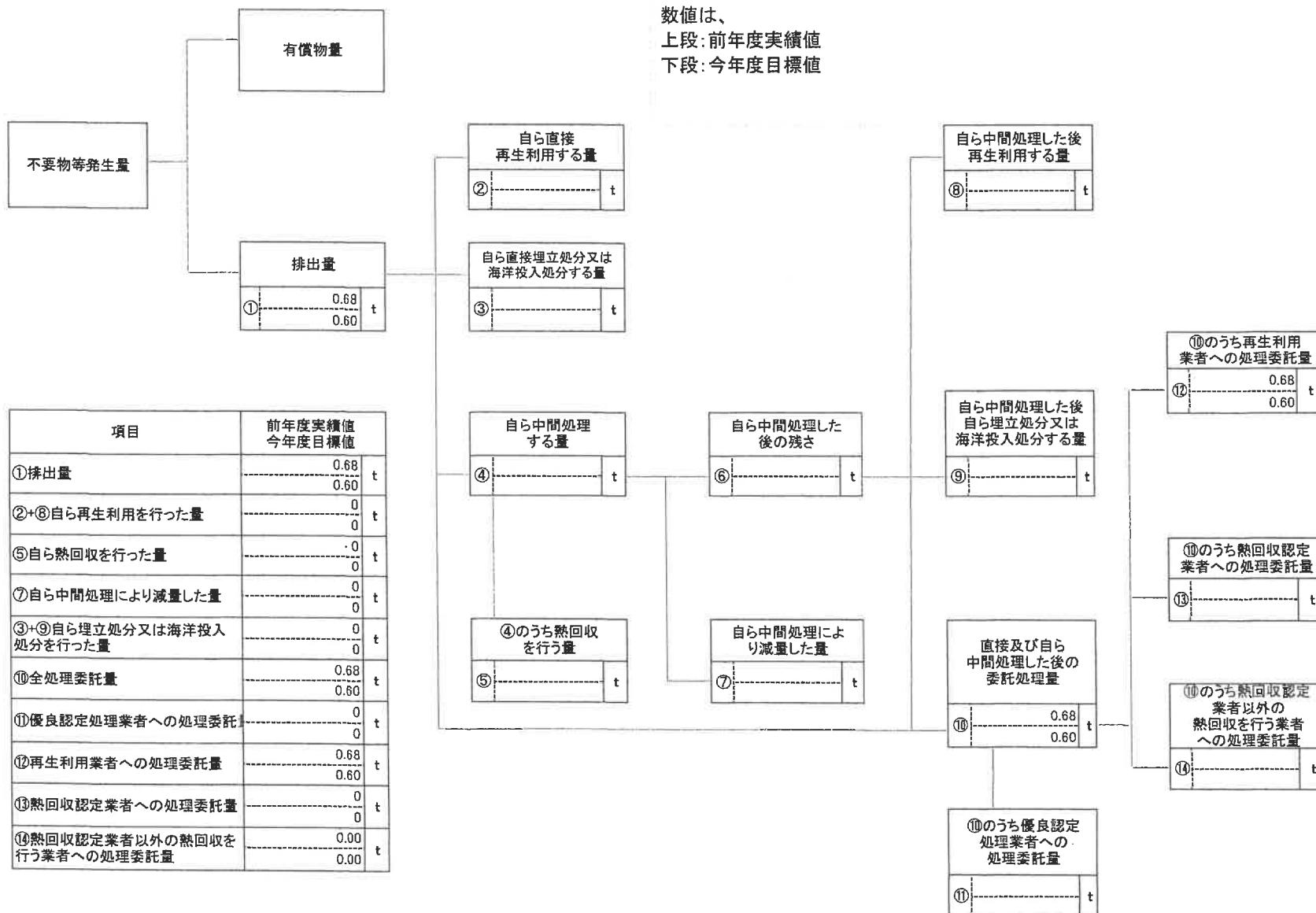
(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

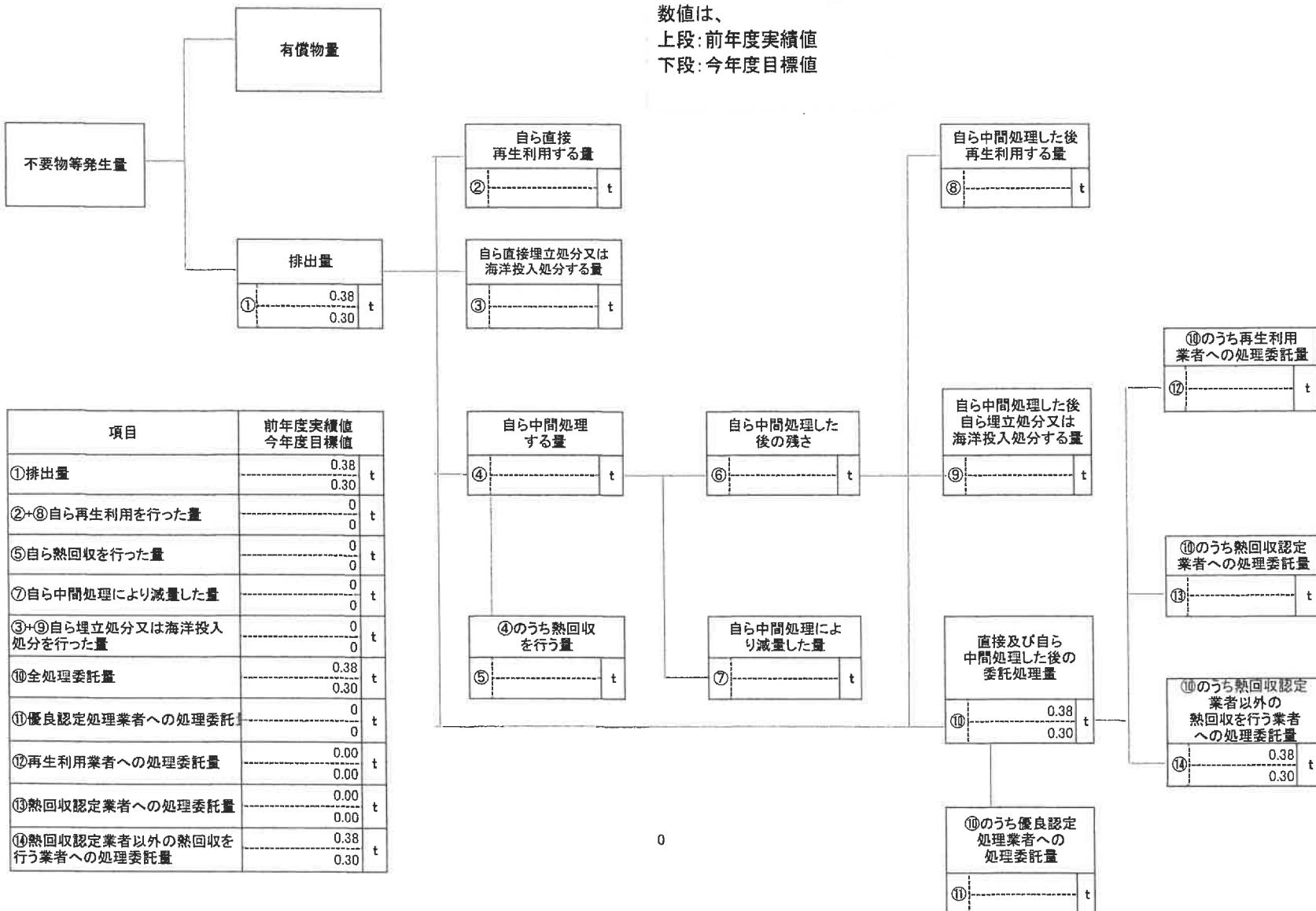
(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード*)



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 石綿)

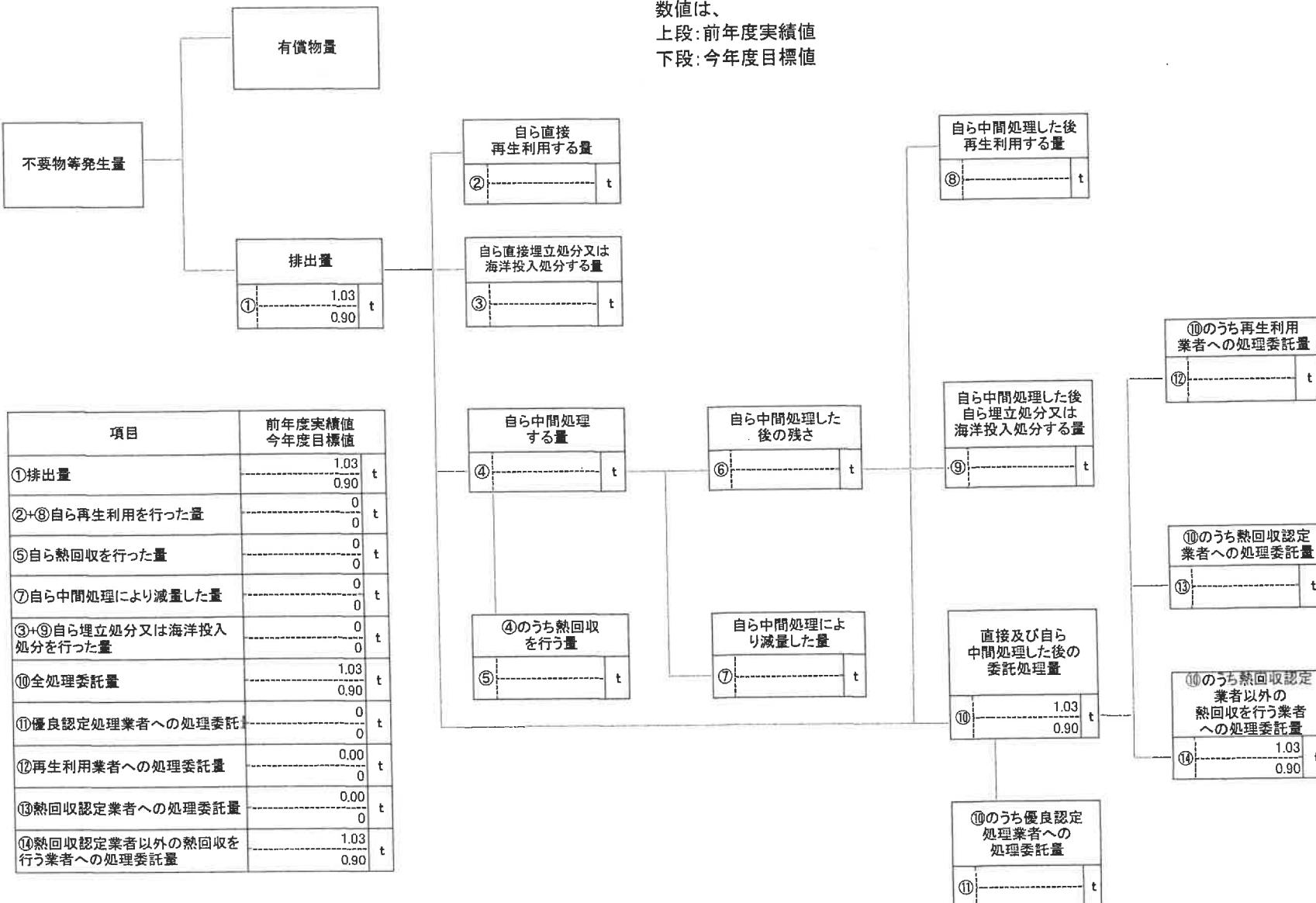
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 廃油)

)

有償物量

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用する量① 0.09
0.00 t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③ 0 t

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧ 0 t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 0 t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	0.09 0.00 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0 t
⑩全処理委託量	0.09 0.00 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0 0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	0.09 0.00 t

自ら中間処理
する量

④ 0 t

自ら中間処理した
後の残さ

⑥ 0 t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨ 0 t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑫ 0 t

④のうち熱回收
を行う量

⑤ 0 t

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦ 0 t

直接及び自ら
中間処理した後
の委託処理量⑪ 0.09
0.00 t⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量⑭ 0.09
0.00 t⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0 t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

)

有償物量

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

不要物等発生量

排出量

①

1.40

t

自ら直接
再生利用する量

②

t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③

t

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧

t

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫

t

項目	前年度実績値 今年度目標値
①排出量	1.40 1.26 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0 0 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 0 t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った量	0 0 t
⑩全処理委託量	1.40 1.26 t
⑪優良認定処理業者への処理委託	0 0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を 行う業者への処理委託量	1.40 1.26 t

自ら中間処理
する量

④

t

自ら中間処理した
後の残さ

⑥

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨

t

④のうち熱回収
を行う量

⑤

t

自ら中間処理により
減量した量

⑦

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩

t

⑩のうち熟回収認定
業者への処理委託量

⑬

t

⑩のうち熟回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭

t

⑪のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑫

t

【別紙】今年度の計画

(産業廃棄物の種類: がれき)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

